

全国から集まった 52,685 点から入賞作品が発表 第17回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール表彰 今年から初！入賞作品がデザインされたラッピングバスも運行予定

株式会社ブリヂストンは、「第17回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」を開催しました。ブリヂストングループでは、環境に対する取り組みの一環として、2003年より毎年「ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」を開催しています。現在まで、延べ527,362点の絵が寄せられました。このコンクールは、子どもたちに環境・自然をテーマに絵を描いてもらい、それを通じて、大人も含めた多くの人々に環境・自然の大切さを伝えていきたいと考えています。

17回目のテーマは、「みらいにつたえたいしぜん」で、全国各地から、52,685点の応募を頂きました。その中から公平かつ厳正な審査により、ブリヂストン大賞5点、ブリヂストンサイクル賞10点、ブリヂストンスポーツ賞10点、ターナー色彩賞70点、今年から新たにターナー色彩特別賞5点の合計100点の入賞作品を選出いたしました。受賞作品につきましては、下記ウェブサイトをご参照ください。

(https://www.bridgestone.co.jp/csr/soc/eco_project/ecokaiga/17th/winner.html)

入賞作品100点は、7月下旬(予定)までミュージアムタワー京橋※1(東京都中央区京橋1-7-2)1階のBridgestone Cross Point(ブリヂストンクロスポイント)※2にて展示されます。また、5月からは受賞作品でラッピングされた都営バスの運行もスタートします。ラッピングバスは東京駅から晴海、有明間を運行する都05路線に採用されます。



ラッピングバス



ブリヂストン大賞受賞5作品

ブリヂストングループは、「環境宣言」で掲げた「未来のすべての子どもたちが『安心』して暮らしていくために…」という思いのもと、今後も事業と環境保全の両立に取り組むとともに、「こどもエコ絵画コンクール」をはじめとした社会貢献活動を継続して実施していきます。

※1 株式会社ブリヂストンが長年にわたり本社機能を設置していたビル所在地に2019年7月に竣工したビル。低層部では「アーティゾン美術館(旧:ブリヂストン美術館)」が開館しています。

※2 ブリヂストングループのデザイン・ブランドを核とした社内外交流・共創活動の拠点。

コンクールの詳細は以下の通りです。

1. コンクール名：「第17回 ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」

2. 絵画テーマ：「みらいに つたえたい しぜん」

3. 応募期間：2019年12月1日(日)～2020年1月24日(金)

4. 応募資格：小学生以下(未就学児も含む)の日本在住の方

5. 審査員：

- ヒサ クニヒコ (漫画家)
- ミロコマチコ (絵本作家・画家)
- 貝塚 健 (公益財団法人 石橋財団 アーティゾン美術館 教育普及部長)
- 江藤 彰洋 (株式会社ブリヂストン代表執行役 COO 兼 社長)
- 磯部 正博 (株式会社ブリヂストン常務執行役員 日本タイヤ事業管掌 兼
ブリヂストンタイヤジャパン株式会社 代表取締役社長)

6. 受賞者数：

<個人賞> ブリヂストン大賞5名、ターナー色彩特別賞5名、
ブリヂストンスポーツ賞10名、ブリヂストンサイクル賞10名
ターナー色彩賞70名、ブリヂストン従業員賞3名(ターナー色彩賞とのダブル受賞)、
エコ絵画賞2,000名

<団体賞> 団体上位賞19団体

7. ブリヂストン大賞：以下の5名が受賞(敬称略)

| 受賞者氏名 | よみがな | 年齢 | 作品名 |
|-------|----------|----|-----------------|
| 伊藤 勇人 | いとう はやと | 12 | よみがえる森 |
| 岩瀧 藍里 | いわたき あいり | 12 | 初夏の草花 |
| 大木 陽道 | おおき ようどう | 10 | おぼえているかな、ぼくのこと… |
| 坪根 世奈 | つぼね せいな | 7 | てんとう虫になった、わたし |
| 豊野 真弓 | とよの まゆみ | 9 | 森の木 |

※上記年齢は応募時点のものです。

8. スポンサー：

- 後援 文部科学省、環境省
- 協賛 ターナー色彩株式会社、ブリヂストンサイクル株式会社、ブリヂストンスポーツ株式会社
- 協力 公益財団法人 石橋財団